

「PDCA サイクルを活用した学校マネジメント」の実践

倶知安町立倶知安小学校 主幹教諭 高橋 健悟

1. 実施のねらい

- ・学校改善に向けた課題意識の共有化を図る。
- ・一人一人が主体的に学校経営に参画する意識の高揚を図る。
- ・改善の方策の明確化を図る。

2. 実施計画

7月	教職員評価	児童授業アンケート	
12月	教職員評価	児童授業アンケート	保護者アンケート

ワークショップ型の協議は7月と12月で実施。

3. 評価結果をもとに係からの見解

平成30年度 学校評価結果

【一部抜粋】

A：とても思う（4点） B：わりと思う（3点）
C：あまり思わない（2点） D：全然思わない（1点）

保護者回答数154 回収率73%

	評価内容	教職員	保護者	(教職員評価・保護者評価)	平成30年度保護者評価Aの% (前年比)
確かな学力	1 基礎的・基本的な学力が身につけている	3.24 評:3.18	3.38 評:3.16	教:高保:高	43%(+8%)
	2 習熟度別少人数指導やT.T指導など、きめ細かい指導に努めている	3.50 評:3.59	3.20 評:3.20	教:高保:高	31%(-7%)
	3 よくわかる授業づくりに努めている	3.41 評:3.42	3.45 評:3.36	教:高保:高	50%(+12%)
	4 学習準備や学び方などの学習規律が確立されている	3.32 評:3.44	3.23 評:3.07	教:高保:高	38%(+17%)
	5 話し方やノートの書き方などの学習規律の定着に努めている	3.43 評:3.53	3.33 評:3.18	教:高保:高	40%(+14%)
	6 家庭での学習習慣が定着している	3.32 評:3.21	3.46 評:3.22	教:高保:高	59%(+16%)
	7 家庭学習に進んで取り組めるような働きかけや工夫した指導を行っている	3.57 評:3.50	3.40 評:3.23	教:高保:高	49%(+16%)
	8 放課後や長期休業中の補充的指導の充実にも努めている	3.09 評:3.33	3.03 評:3.19	教:高保:高	28%(+4%)
	9 特別な配慮や個別の指導、支援員によるサポートなど、個に応じた指導の充実にも努めている	2.95 評:2.70	3.18 評:3.15	教:低保:高	34%(+0%)

4. 協議

協議題

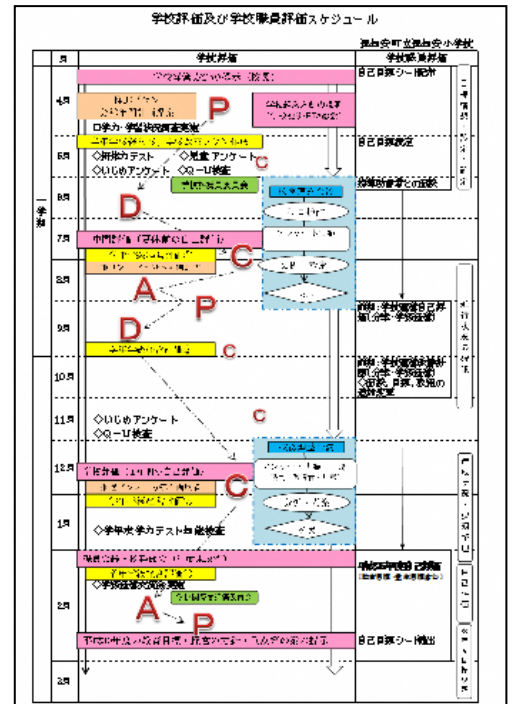
『集計結果から見られる課題点はどこか。どのように改善を図っていくとよいか。』

- ①個人で付箋に課題点や改善方法を書く。
- ②ワークショップ型で全ての教職員で協議をする。
- ③グループごとに発表する。



5. 成果と課題

- ・現状に満足することなく、常に改善を図っていこうとする教職員の意識が高まっている。
- ・職員全員で『学校全体』を見つめ直すことで、よりよい学校づくりを図っている。
- ・「よくわかる授業づくり」「家庭学習の定着」「先生方が温かく接している」など重要項目の数値が3.5【4p中】を越えるなど、評価と職員のモチベーションがマッチして充実した教育活動を推進できている。



6. 発信の具体化

- ・ワークショップで話し合った改善策を係から発信する。

【誰が(分掌)】【いつまでに】を明確にすることで、改善策を具体化していく。

明日から改善！Aが重要！

学校評価の考察とよりよい学校づくりに向けて 協議・発表から PDCA

<p>学力</p>	<p>継続しましょう！ <input type="checkbox"/>学習規律 12月教員3. 32保護者3. 23 ◎新しく来た先生にもやりやすい。 ◎どのクラスも話の聞き方がよくなってきた。 ◆学校全体で取り組む意義とどうしてもやれない子へのニーズも含めて考えていく。 <input type="checkbox"/>家庭学習について 12月教員3. 32保護者3. 46 ◎宿題2点セット ◎学力UPしています！ <input type="checkbox"/>教室デザイン <input type="checkbox"/>よくわかる授業 <input checked="" type="checkbox"/>放課後学習…12月教員3. 09保護者3. 03…考えます。【学習教材…冬期休業中】 放課後は少年団、SB…学習会を増やす？</p>
<p>心</p>	<p><input type="checkbox"/>読書習慣…12月教員3. 09保護者2. 68 学校としてのねらい…読書に親しみ、その楽しさを味わい情操豊かな子を育てる。 その具体として①朝読書～朝学習は短時間で済ませる。朝の会までにしっかり落ち着く雰囲気づくり。 ②音読発表会 ③読み聞かせ ④すき間読書 となっている。 ・学習マンガとコミックの違いについて ・朝読書では、学習マンガあり。そのかわり、家庭での読書は学習マンガ以上。 ・年5回貸し出し WEEK～生活リズム×3、長期休業×2『ないものは創り上げる』きっかけ。 ・本と出会う～選書力。【図書…冬期休業中】</p>
<p>体</p>	<p><input type="checkbox"/>パワーアップタイム月別計画…教員3. 61保護者3. 38 4月：学級毎 短距離リレー 7月：マラソン 9月：ドッジボール 11月～なわとび『大縄跳び』『縄跳びリレー』『短縄合計』など 体力テストの実施案について 5年：春と秋 1～4年6年は秋では、どうか 体力テストの『とりあえず回して終わらせてしまおう感』からの脱出。しかし、子どもたちは2回目にしっかりと記録が伸びています。【体育…年度末までに検討】</p>
<p>地域</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>コミュニティ便り『白樺並木』、コミュニティ・スクール通信『CS通信』の継続…教員3. 70保護者3. 36 H30：情報発信、人材活用、情報収集 ゴールはどこへ H31にできる可能性 ・白樺並木～地域からのクレームが減った。題名を『地域で子どもを育てます』に変更か！？ ・人材バンク～H31からは、『町内の人材バンク』を一括活用システム ・幼稚園との連携：運動会など行事への参加にとどまらず、教師間の交流はどうか。 ・評価項目の変更：地域が評価しやすいものへ。</p>

学校全体で取り組んでいるもの

共有化

いかに先生方におろすか【分掌の役割】**習慣化**
いかに子どもにおろすか【担任の役割】**継続的に**

学校評価全体について 先輩の先生から

- 保護者からの好評価の声が多く寄せられているので現状を継続且つ充実を目指していく方向でよい。
- 数値的に高い評価が多い。併せて昨年以上のポイントの向上項目が多いのがうれしいこと。
- ◆保護者の声(問題点)に対する学校の考えは、文章上にとどまることなく、学年におろし、担任双方で話し合う流れが定着しているか。
 → およそ書かれたものは真摯に受け止められていると思います。
- ◆教職員と保護者評価の差が大きいものの考察を行い、その根拠は何なのか全体で理解しておく。